

治験番号：477

## 対象となるがん腫

胃癌、食道胃接合部癌

## 使用される新薬

治験薬：AMG 552

一般名：Bemarituzumab

## 治験に参加いただける患者さんの身体状況（患者選択基準）

- ・ 切除不能、局所進行性又は転移性（根治的治療の適応とならない）で、組織学的に胃又は食道胃接合部の腺癌が確認された成人患者さん
- ・ Eastern Cooperative Oncology Group（ECOG）パフォーマンスステータスが0～1の患者さん
- ・ 測定可能病変又は測定不能だが評価可能病変（RECIST v1.1に基づく）を有する患者さん
- ・ mFOLFOX6 化学療法又はニボルマブが禁忌ではない患者さん
- ・ 臓器機能が保持されている患者さん
- ・ 転移性又は切除不能な疾患に対する治療歴（ニボルマブの併用又は非併用下での最大1回のmFOLFOX6を除く）がない患者さん。限局性疾患に対する過去の術後、術前補助療法及び周術期療法は、治験薬初回投与の6か月以上前に終了している場合は許容される。
- ・ 線維芽細胞増殖因子受容体2b（FGFR2b）過剰発現陽性が中央検査機関で実施した免疫組織化学（IHC）検査により確認された患者さん

注：上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。